

CDP「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に選定

新日本空調株式会社（代表取締役社長 廣島 雅則）は、環境情報開示プラットフォームを運営する国際的な環境非営利団体である CDP（Carbon Disclosure Project）が実施するサプライヤーエンゲージメント評価（Supplier Engagement Assessment、以下：SEA）において、最高評価の「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に選定されたことをお知らせいたします。



SEA とは、企業が気候変動課題に対してどのように効果的にサプライヤーと協働しているかを評価するものです。CDP 気候変動質問書（完全版）に回答した企業を対象に、通常の気候変動スコアに加えて、「リスク管理プロセス」「ガバナンスとビジネス戦略」「サプライヤーエンゲージメント」「Scope3 排出量」「ターゲット」の5つのカテゴリにおいてスコアリングし、最高評価を獲得した企業が「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に選定されます。（関連情報）[2024SEA スコアリング基準](#)

新日本空調グループは、長期経営方針となる10年ビジョン「SNK Vision 2030」のもと、サステナビリティへの取り組みを強化しています。今後もさまざまな社会環境の変化に柔軟かつ機敏に対応するとともに、慣習や既存概念にとらわれず、新たなことに挑戦し続け、持続可能な未来を築いてまいります。

以上

【お問合せ先】

新日本空調株式会社 経営企画本部 コーポレートコミュニケーション課 福安 麻美子

Tel : 03-3639-2701

Mail : fukuyasum@snk.co.jp